



## 平成26年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年3月11日

上場会社名 サムコ 株式会社

上場取引所 東

コード番号 6387 URL <http://www.samco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 辻 理

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理統括部長 (氏名) 竹之内 聡一郎

TEL 075-621-7841

四半期報告書提出予定日 平成26年3月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年7月期第2四半期の業績(平成25年8月1日～平成26年1月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年7月期第2四半期	2,032	12.6	119	234.0	160	△20.0	102	△14.8
25年7月期第2四半期	1,804	△12.5	35	△85.2	200	△10.7	120	△7.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年7月期第2四半期	14.58	—
25年7月期第2四半期	17.12	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
26年7月期第2四半期	9,084	—	6,825	—	75.1	970.25	—	
25年7月期	8,990	—	6,838	—	76.1	972.02	—	

(参考) 自己資本 26年7月期第2四半期 6,825百万円 25年7月期 6,838百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年7月期	—	0.00	—	18.00	18.00
26年7月期	—	0.00	—	—	—
26年7月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成26年7月期(予想)期末配当金の内訳:普通配当 15円00銭 記念配当 3円00銭

配当予想の修正につきましては、本日(平成26年3月11日)に公表いたしました「配当予想の修正(東証一部上場記念配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 平成26年7月期の業績予想(平成25年8月1日～平成26年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,050	20.2	625	82.6	615	9.0	380	7.2	54.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ②①以外の会計方針の変更 : 無
- ③会計上の見積りの変更 : 無
- ④修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年7月期2Q	7,042,881 株	25年7月期	7,042,881 株
26年7月期2Q	8,556 株	25年7月期	7,996 株
26年7月期2Q	7,034,725 株	25年7月期2Q	7,035,549 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	7
第2四半期累計期間 .....	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
4. 補足情報 .....	10
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、金融緩和や経済対策による円安・株高基調が続き、企業収益の改善、個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、回復傾向が続きました。世界経済では、米国は個人消費や住宅投資が堅調に推移するなど、引き続き緩やかな回復基調にありました。欧州経済は徐々に持ち直しの傾向にあり、新興国経済は拡大を続けているものの成長率は鈍化いたしました。

当社を取り巻く半導体等電子部品業界におきましては、スマートフォンやタブレット型端末の世界的な需要拡大を背景にした設備投資に加え、新たなモバイル機器や車載センサーなど先端分野での研究開発投資が、幅広い企業で進みつつあります。一方、アジア市場での生産機への投資につきましては、商談や引き合い等の動きは徐々に上向いているものの依然として設備投資への慎重な姿勢が強く、受注環境の本格回復には至っていない状況にありました。

このような状況の下、当社は売上高拡大を目的とした施策の推進に努めてまいりました。当社の従来からのベアーマーケットである研究開発市場につきましては、国内の民間企業や大学・官庁・研究機関のみならず、北米、中国、台湾、韓国及び東南アジアの大学・研究機関においても、様々な先端分野の研究開発投資が積極的に行われており、海外の販売・サービス拠点を中心に対応を強化しております。また、生産機市場につきましては、今後の市場拡大が見込まれております炭化ケイ素(SiC)パワーデバイス向けの新製品に加え、各種センサー類やインクジェットプリンターヘッドなどへ応用領域が拡大しているMEMS(Micro Electro Mechanical Systems=微小電気機械素子)向けに新製品を開発、市場投入し、生産用途向け製品のラインナップを強化いたしました。

なお、平成26年2月14日、Büchel Holding(以下「Büchel社」、リヒテンシュタイン公国)から同社子会社であり、半導体精密洗浄装置の製造及び販売を事業としているUCP Processing Ltd.(以下「UCP社」)の株式90%を取得することに合意し、Büchel社と基本合意書を締結いたしました。欧州の3大マーケットである独、伊、仏の3ヶ国へ、UCP社の販売網でサムコの製品を販売するとともに、欧州での販売・サービス拠点とする計画であります。

これら施策を進める中、国内市場はオプトエレクトロニクス分野の高輝度LED用途の大型機や、電子部品分野のパワーデバイス、MEMS用途で販売を伸ばし、大学・官庁・研究機関への研究開発機の販売も好調に推移したこともあり、国内売上高は1,511百万円(前年同期比24.2%増)となりました。海外市場は引き続きアジア市場が輸出を牽引したものの、生産機の売上回復までには至らず、輸出版売高は520百万円(前年同期比11.4%減)となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における業績は、売上高が2,032百万円(前年同期比12.6%増)、営業利益が119百万円(前年同期比234.0%増)、経常利益が160百万円(前年同期比20.0%減)、四半期純利益は102百万円(前年同期比14.8%減)となりました。なお、円安の進行による為替差益が48百万円(前年同期は165百万円)発生いたしました。

## (用途別売上高)

用途	売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
オプトエレクトロニクス分野	870,860	42.9	△18.4
電子部品分野	599,463	29.5	164.4
シリコン分野	153,575	7.6	259.0
実装・表面処理分野	25,060	1.2	348.3
表示デバイス分野	—	—	—
その他分野	61,641	3.0	△70.8
部品・メンテナンス	321,799	15.8	37.0
合計	2,032,401	100.0	12.6

## (2) 財政状態に関する説明

① 当第2四半期末の資産、負債及び純資産の状況  
(流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は、5,694百万円で前事業年度末に比べ77百万円増加いたしました。売上債権が80百万円減少した一方、仕掛品の増加が107百万円、現金及び預金が72百万円増加したのが主な要因であります。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は、3,389百万円で前事業年度末に比べ15百万円増加いたしました。投資有価証券が20百万円増加したのが主な要因であります。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は、1,612百万円で前事業年度末に比べ105百万円増加いたしました。未払法人税等が122百万円、未払消費税等が26百万円減少した一方、仕入増に伴い買掛金が254百万円増加したのが主な要因であります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は、646百万円で前事業年度とほぼ同水準でありました。退職給付引当金が15百万円増加した一方、長期借入金が16百万円減少したのが主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、6,825百万円で前事業年度末に比べ12百万円減少いたしました。これは、利益剰余金が24百万円減少したことなどによります。自己資本比率は75.1%と前事業年度末比1.0ポイント低下いたしました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べ65百万円増加し、当第2四半期会計期間末には1,930百万円(前期末比3.5%増)となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は217百万円(前年同期に使用した資金221百万円)となりました。これは主に仕入債務の増加が254百万円、税引前四半期純利益が160百万円、売上債権の減少80百万円がプラスに寄与した一方、法人税等の支払が179百万円、たな卸資産の増加が119百万円であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は47百万円(前年同期比253.8%増)となりました。その主な内容は定期預金の預入による支出が1,713百万円、有形固定資産の取得が37百万円に対して、定期預金の払戻による収入が1,707百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は150百万円(前年同期比37.5%増)となりました。これは主に配当金の支払が126百万円であったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年7月期の業績予想につきましては、当第2四半期会計期間末の受注残高が1,259百万円(前期末比24.8%増)となり、中国LED市場の復調や研究開発市場の拡大を背景に受注環境は改善傾向にあります。第3四半期以降に関しましては、アジア地域、及び欧米地域における営業活動を加速することに加え、引き合い案件の早期受注獲得、期中販売、仕掛品の短納期出荷へ対応するための生産体制の整備、更なる新製品の拡販を推進し、通期業績予想達成へ向け取り組んでまいります。

これら足元の受注環境や今後の引き合い状況を勘案した結果、平成25年9月10日に発表いたしました通期の業績予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年7月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,620,458	3,693,116
受取手形	131,498	14,179
売掛金	1,437,176	1,473,916
仕掛品	305,202	413,040
原材料及び貯蔵品	80,051	91,252
前払費用	5,827	6,397
繰延税金資産	31,105	31,105
その他	5,993	3,497
貸倒引当金	△156	△31,569
流動資産合計	5,617,157	5,694,935

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年7月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年1月31日)
固定資産		
有形固定資産		
建物	877,089	877,089
減価償却累計額	△533,591	△547,844
建物(純額)	343,498	329,244
構築物	25,314	25,314
減価償却累計額	△21,893	△22,202
構築物(純額)	3,421	3,111
機械及び装置	553,606	553,606
減価償却累計額	△496,880	△512,754
機械及び装置(純額)	56,725	40,851
車両運搬具	44,427	42,954
減価償却累計額	△38,991	△31,635
車両運搬具(純額)	5,435	11,319
工具、器具及び備品	164,085	163,573
減価償却累計額	△152,164	△153,814
工具、器具及び備品(純額)	11,920	9,759
土地	2,530,836	2,530,836
リース資産	43,558	43,558
減価償却累計額	△10,489	△13,575
リース資産(純額)	33,068	29,982
建設仮勘定	—	31,875
有形固定資産合計	2,984,907	2,986,981
無形固定資産		
特許権	12,348	10,499
電話加入権	2,962	2,962
ソフトウェア	139	109
水道施設利用権	2,675	2,535
リース資産	1,361	851
無形固定資産合計	19,487	16,956
投資その他の資産		
投資有価証券	46,260	66,369
関係会社株式	20,080	20,080
出資金	5,000	5,000
繰延税金資産	209,919	203,504
差入保証金	57,755	59,932
保険積立金	29,329	29,330
その他	1,083	993
投資その他の資産合計	369,427	385,211
固定資産合計	3,373,822	3,389,149
資産合計	8,990,979	9,084,085

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年7月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	272,088	526,977
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	39,996	36,683
リース債務	7,194	6,591
未払金	73,408	69,264
未払費用	30,916	26,917
未払法人税等	188,000	65,096
未払消費税等	29,737	2,891
前受金	—	20,634
預り金	25,008	13,451
賞与引当金	18,600	21,900
役員賞与引当金	4,722	—
製品保証引当金	18,100	20,800
設備関係未払金	—	1,688
流動負債合計	1,507,771	1,612,896
固定負債		
長期借入金	16,685	—
リース債務	27,236	24,242
長期未払金	1,361	1,212
退職給付引当金	278,816	293,864
役員退職慰労引当金	321,046	326,752
固定負債合計	645,146	646,071
負債合計	2,152,917	2,258,967
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,213,787	1,213,787
資本剰余金		
資本準備金	1,629,587	1,629,587
資本剰余金合計	1,629,587	1,629,587
利益剰余金		
利益準備金	59,500	59,500
その他利益剰余金		
別途積立金	3,287,000	3,487,000
繰越利益剰余金	648,663	424,650
利益剰余金合計	3,995,163	3,971,150
自己株式	△9,054	△9,619
株主資本合計	6,829,483	6,804,905
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,578	20,212
評価・換算差額等合計	8,578	20,212
純資産合計	6,838,061	6,825,118
負債純資産合計	8,990,979	9,084,085



(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年8月1日 至平成25年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年1月31日)
売上高	1,804,604	2,032,401
売上原価	1,030,635	1,097,765
売上総利益	773,969	934,635
販売費及び一般管理費	738,077	814,751
営業利益	35,891	119,884
営業外収益		
受取利息	388	385
為替差益	165,687	48,799
特許実施許諾料	530	516
雑収入	2,698	1,830
営業外収益合計	169,306	51,531
営業外費用		
支払利息	4,233	3,544
株式上場費用	—	6,170
雑損失	328	1,240
営業外費用合計	4,561	10,955
経常利益	200,636	160,460
税引前四半期純利益	200,636	160,460
法人税等	80,176	57,845
四半期純利益	120,459	102,614

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年8月1日 至 平成25年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年1月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	200,636	160,460
減価償却費	51,554	40,139
受取利息及び受取配当金	△697	△721
支払利息	4,233	3,544
為替差損益(△は益)	△151,622	△47,211
貸倒引当金の増減額(△は減少)	23	31,412
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,700	3,300
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,286	△4,722
製品保証引当金の増減額(△は減少)	2,400	2,700
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,314	15,048
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1,781	5,706
売上債権の増減額(△は増加)	△236,393	80,579
たな卸資産の増減額(△は増加)	413	△119,038
仕入債務の増減額(△は減少)	△52,353	254,888
未払消費税等の増減額(△は減少)	△28,797	△26,845
未払費用の増減額(△は減少)	△4,882	△3,983
前受金の増減額(△は減少)	△52,906	20,634
預り金の増減額(△は減少)	△7,931	△11,556
その他	6,330	△4,134
小計	△274,444	400,197
利息及び配当金の受取額	697	721
利息の支払額	△4,173	△3,484
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	56,721	△179,468
営業活動によるキャッシュ・フロー	△221,199	217,966
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,695,886	△1,713,680
定期預金の払戻による収入	1,689,761	1,707,879
有形固定資産の取得による支出	△4,793	△37,498
投資有価証券の取得による支出	△1,979	△2,060
その他	△489	△2,007
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,386	△47,366
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△19,998	△19,998
自己株式の取得による支出	△110	△565
配当金の支払額	△87,944	△126,627
その他	△1,576	△3,597
財務活動によるキャッシュ・フロー	△109,630	△150,788
現金及び現金同等物に係る換算差額	147,550	45,517
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△196,665	65,328
現金及び現金同等物の期首残高	1,767,712	1,865,052
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,571,047	1,930,381

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては、当社の品目別及び地域別に記載しております。

## ① 生産実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第2四半期累計期間 (自 平成24年8月1日 至 平成25年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年1月31日)		前事業年度 (自 平成24年8月1日 至 平成25年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	483,766	26.1	260,940	11.3	699,982	17.7
エッチング装置	1,015,000	54.8	1,564,039	67.8	2,440,230	61.6
洗浄装置	104,903	5.7	128,593	5.6	251,441	6.4
その他装置	121	0.0	—	—	121	0.0
その他	247,671	13.4	352,189	15.3	567,570	14.3
合計	1,851,463	100.0	2,305,762	100.0	3,959,346	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ② 受注実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第2四半期累計期間 (自 平成24年8月1日 至 平成25年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年1月31日)		前事業年度 (自 平成24年8月1日 至 平成25年7月31日)	
	受注高	受注残	受注高	受注残	受注高	受注残
CVD装置	507,073	361,900	295,695	224,795	672,723	167,600
エッチング装置	1,437,924	963,942	1,467,155	821,628	2,810,737	727,974
洗浄装置	104,391	26,860	169,191	120,540	240,092	49,950
その他装置	—	—	—	—	—	—
その他	258,694	82,035	350,354	92,992	556,543	64,437
合計	2,308,084	1,434,737	2,282,397	1,259,957	4,280,097	1,009,961

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③ 販売実績

(単位：千円)

区 分 (品目別)	前第2四半期累計期間 (自 平成24年8月1日 至 平成25年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年1月31日)		前事業年度 (自 平成24年8月1日 至 平成25年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
CVD装置	495,882	27.5	238,500	11.7	855,832	20.4
エッチング装置	974,884	54.0	1,373,500	67.6	2,583,666	61.5
洗浄装置	91,531	5.1	98,601	4.9	204,142	4.8
その他装置	7,500	0.4	—	—	7,500	0.2
その他	234,804	13.0	321,799	15.8	550,252	13.1
合計	1,804,604	100.0	2,032,401	100.0	4,201,393	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主な輸出地域、輸出版売高及び割合は次のとおりであります。

(単位：千円)

区 分 (地域別)	前第2四半期累計期間 (自 平成24年8月1日 至 平成25年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成25年8月1日 至 平成26年1月31日)		前事業年度 (自 平成24年8月1日 至 平成25年7月31日)	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
アジア	528,334	89.9	438,736	84.3	821,873	89.8
北米	54,835	9.3	11,333	2.2	88,468	9.7
欧州	4,360	0.8	70,413	13.5	4,360	0.5
その他	—	—	—	—	—	—
輸出版売高合計	587,529 (32.6%)	100.0	520,483 (25.6%)	100.0	914,701 (21.8%)	100.0

(注) ( ) 内は総販売実績に対する輸出版売高の割合です。